

10/507317

PCT/JP02/10359

日本国特許庁

JAPAN PATENT OFFICE

10/507317 PCT/JP02/10359

10 SEP 2004

04.10.02

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出願年月日

Date of Application:

2002年 4月 4日

出願番号

Application Number:

特願2002-102529

[ST.10/C]:

[JP2002-102529]

出願人

Applicant(s):

杉野 淳子

REC'D 29 NOV 2002

WIPO

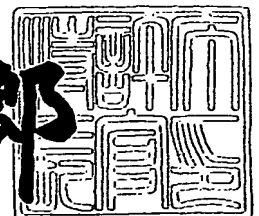
PCT

PRIORITY
DOCUMENTSUBMITTED OR TRANSMITTED IN
COMPLIANCE WITH RULE 17.1(a) OR (b)

2002年11月12日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

太田信一郎



BEST AVAILABLE COPY

出証番号 出証特2002-3088975

【書類名】 特許願

【整理番号】 MI14PK25

【あて先】 特許庁長官殿

【発明の名称】 転写方法および転写シート

【請求項の数】 7

【発明者】

 【住所又は居所】 神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 7 6 - 6

 【氏名】 杉野 淳子

【特許出願人】

 【識別番号】 502088331

 【住所又は居所】 神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 7 6 - 6

 【氏名又は名称】 杉野 淳子

【代理人】

 【識別番号】 100080838

 【住所又は居所】 東京都渋谷区恵比寿南 2 丁目 2 8 番 1 号フェニックス大
木 3 0 2

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 三浦 光康

【先の出願に基づく優先権主張】

 【出願番号】 特願2002- 66569

 【出願日】 平成14年 3月12日

【手数料の表示】

 【予納台帳番号】 065456

 【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

 【物件名】 明細書 1

 【物件名】 図面 1

 【物件名】 要約書 1

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 転写方法および転写シート

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 膨潤するセロハン、セロハン代替品等のフィルムに、樹脂トナーを用いたコピーあるいはプリントできるようにシートを貼り合せ、コピーあるいはプリントシートを形成するコピーあるいはプリントシート形成工程と、このコピーあるいはプリントシート形成工程で形成されたコピーあるいはプリントシートを用いて転写用の模様等をフィルム面に樹脂トナーを用いたコピーあるいはプリントして第 1 転写シートを作成するコピーあるいはプリント工程と、このコピーあるいはプリント工程後に、第 1 転写シートのコピー面を膨潤させるコピー面膨潤工程と、このコピー面膨潤工程の前後にコピー面を透明あるいは半透明な粘着フィルムの粘着面に粘着させて、コピー面の転写用の模様等を粘着面に転写して転写シートを作る転写シート作成工程と、この転写シート作成工程で作成された転写シートを転写部に貼り付けあるいはアイロン等の熱を加えて転写する転写工程とを含むことを特徴とする転写方法。

【請求項 2】 剥離剤シートをコピーあるいはプリントできるようにシートに貼り合せ、あるいは剥離剤を塗布あるいは付着させたコピーあるいはプリントシートを形成するコピーあるいはプリントシート形成工程と、このコピーあるいはプリントシート形成工程で形成されたコピーあるいはプリントシートを用いて転写用の模様等を剥離剤塗布あるいは付着面に樹脂トナーを用いたコピーあるいはプリントして第 1 転写シートを作成するコピーあるいはプリント工程と、このコピーあるいはプリント工程後にコピー面を透明あるいは半透明な粘着フィルムの粘着面に粘着させて、コピー面の転写用の模様等を粘着面に転写して転写シートを作る転写シート作成工程と、この転写シート作成工程で作成された転写シートを転写部に貼り付けあるいはアイロン等の熱を加えて転写する転写工程とを含むことを特徴とする転写方法。

【請求項 3】 剥離剤シートをコピーあるいはプリントできるようにシートに貼り合せ、あるいは剥離剤を塗布あるいは付着させたコピーあるいはプリントシートを形成するコピーあるいはプリントシート形成工程と、このコピーあるいはプ

リントシート形成工程で形成されたコピーあるいはプリントシートを用いて転写用の模様等を剥離剤シートあるいは剥離剤塗布あるいは付着面にコピーあるいはプリントするコピーあるいはプリント工程と、このコピーあるいはプリント工程後にコピー面あるいは該コピー面を転写する転写部に透明あるいは半透明な粘着剤や接着剤あるいはホットメルト樹脂で転写部に貼り付けあるいはアイロン等の熱を加えて転写する転写工程とを含むことを特徴とする転写方法。

【請求項4】 膨潤するセロハン、セロハン代替品等のフィルムに、樹脂トナーを用いたコピーあるいはプリントできるようにシートを貼り合せたコピーあるいはプリントシートと、このコピーあるいはプリントシートのフィルム面に樹脂トナーを用いたコピーあるいはプリントされた転写用の模様等とからなることを特徴とする転写シート。

【請求項5】 膨潤するセロハン、セロハン代替品等のフィルムに、樹脂トナーを用いたコピーあるいはプリントできるようにシートを貼り合せたコピーあるいはプリントシートのフィルム面に、樹脂トナーを用いたコピーあるいはプリントで転写用の模様等を形成した第1転写シートのフィルム面を膨潤させて透明あるいは半透明な粘着フィルムの粘着面に貼り付け、あるいは第1転写シートのフィルム面を透明あるいは半透明な粘着フィルムの粘着面に貼り付けて膨潤させた後、第1転写シートを除去して形成した転写シート。

【請求項6】 剥離剤を塗布あるいは付着させたコピーあるいはプリントシートと、このコピーあるいはプリントシートの剥離剤塗布あるいは付着面に樹脂トナーを用いたコピーあるいはプリントされた転写用の模様等とからなることを特徴とする転写シート。

【請求項7】 剥離剤シートをコピーあるいはプリントできるようにシートに貼り合せ、あるいは剥離剤を塗布あるいは付着させたコピーあるいはプリントシートと、このコピーあるいはプリントシートの剥離剤シートあるいは剥離剤塗布あるいは付着面にコピーあるいはプリントシートされた転写用の模様等とからなることを特徴とする転写シート。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は主に樹脂トナーを用いたカラーコピーやカラープリンター等のコピーあるいはプリンターを用いた転写方法および転写シートに関する。

【0002】

【従来の技術】

従来の転写紙は昇華塗料を用いて転写模様等をシートにプリントされたものが使用されている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】

従来の転写紙は昇華塗料を用いているため、誰でもが気軽に転写紙を作ることができず、市販品を使用するしかなく、使用者の好みの転写模様等が得られづらいという欠点があった。

また、昇華転写紙であるため、合成樹脂系の布地等にしか転写することができないという欠点があった。

【0004】

本発明は以上のような従来の欠点に鑑み、誰でもが気軽に樹脂トナーを用いたカラーコピー機やカラープリンター等を用いて、自分の好みの転写模様等がコピーやプリントされた転写シートを作成し、どんな材質のものにでも容易に転写することができる転写方法および転写シートを提供することを目的としている。

【0005】

本発明の前記ならびにそのほかの目的と新規な特徴は次の説明を添付図面と照らし合わせて読むと、より完全に明らかになるであろう。

ただし、図面はもっぱら解説のためのものであって、本発明の技術的範囲を限定するものではない。

【0006】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するために、本発明は膨潤するセロハン、セロハン代替品等のフィルムに、樹脂トナーを用いたコピーあるいはプリントできるようにシートを貼り合せ、コピーあるいはプリントシートを形成するコピーあるいはプリントシ

ート形成工程と、このコピーあるいはプリントシート形成工程で形成されたコピーあるいはプリントシートを用いて転写用の模様等をフィルム面に樹脂トナーを用いたコピーあるいはプリントして第1転写シートを作成するコピーあるいはプリント工程と、このコピーあるいはプリント工程後に、第1転写シートのコピー面を膨潤させるコピー面膨潤工程と、このコピー面膨潤工程の前後にコピー面を透明あるいは半透明な粘着フィルムの粘着面に粘着させて、コピー面の転写用の模様等を粘着面に転写して転写シートを作る転写シート作成工程と、この転写シート作成工程で作成された転写シートを転写部に貼り付けあるいはアイロン等の熱を加えて転写する転写工程とで転写方法を構成している。

【0007】

また、本発明は膨潤するセロハン、セロハン代替品等のフィルムに、樹脂トナーを用いたコピーあるいはプリントできるようにシートを貼り合せたコピーあるいはプリントシートと、このコピーあるいはプリントシートのフィルム面に樹脂トナーを用いたコピーあるいはプリントされた転写用の模様等とで転写シートを構成している。

【0008】

【発明の実施の形態】

以下、図面に示す実施の形態により、本発明を詳細に説明する。

【0009】

図1ないし図8に示す本発明の第1の実施の形態において、1は膨潤するセロハン、セロハン代替品等のフィルム2に樹脂トナーを用いたコピーあるいはプリントできるように和紙やコピー用紙等のシート3を貼り合せ、コピーあるいはプリントシート4を形成するコピーあるいはプリントシート形成工程で、このコピーあるいはプリントシート形成工程1は手作業あるいは機械を用いて行なう。

【0010】

5は前記コピーあるいはプリントシート形成工程で形成されたコピーあるいはプリントシート4を用いて転写用の模様等6をフィルム2面に、樹脂トナーを用いたカラーコピー機やカラープリンター7等でコピーあるいはプリントして第1転写シート8にするコピーあるいはプリント工程で、このコピーあるいはプリン

ト工程5は従来のコピーあるいはプリントと同様な方法で行なう。

【0011】

9は前記コピーあるいはプリント工程5後に、第1転写シート8のコピー面8aを膨潤させるコピー面膨潤工程で、このコピー面膨潤工程9はコピー面8aに水10を霧吹き等によって付け、第1転写シート8のフィルム2および該フィルム2に付着している転写用の模様6のトナーが柔らかくなるように行なう。

【0012】

11は前記コピー面膨潤工程9の前後に、本発明の実施の形態では前記コピー面膨潤工程9の後にコピー面8aを粘着フィルム12の粘着面12aに粘着させてコピー面8aの転写用の模様等6を粘着面12aに転写して転写シート13を作る転写シート作成工程で、この転写シート作成工程11は前記コピー面膨潤工程9でコピー面8aのフィルム2および転写用の模様等6が膨潤によって柔らかくなっているため、粘着面12aに押し圧するだけで簡単にコピーあるいはプリントシート4の転写用の模様等6を粘着フィルム12の粘着面12aに転写することができる。

【0013】

14は前記転写シート作成工程11で作成された転写シート13を転写したいもの15の転写部16に転写する転写工程で、この転写工程14は図6に示すように転写シート13を任意に切断して転写部16に粘着面12aを貼り付けて転写したり、図7に示すように転写シート13を転写部16に粘着面12aを貼り付けた後、アイロン17等で熱を加えて転写シート13の転写用の模様等6を転写部16に転写した後、転写シート13を除去して転写する。

なお、この場合、図8に示すように転写シート13の粘着面12aにパウダー18を付着させて、粘着機能をなくしてからアイロン17等の熱を加える転写作業を行なってもよい。

【0014】

【発明の異なる実施の形態】

次に、図9ないし図20に示す本発明の異なる実施の形態につき説明する。なお、これらの本発明の異なる実施の形態の説明に当って、前記本発明の第1の実

施の形態と同一構成部分には同一符号を付して重複する説明を省略する。

【0015】

図9ないし図11に示す本発明の第2の実施の形態において、前記本発明の第1の実施の形態と主に異なる点は、透明あるいは半透明の樹脂フィルムやトレーシングペーパー製のシート3Aをフィルム2に貼り合せたコピーあるいはプリントシート4Aを形成するコピーあるいはプリントシート形成工程1Aを用いるとともに、透明あるいは半透明の粘着フィルム12Aを用いて転写シート作成工程11Aを用いた点で、このようなコピーあるいはプリントシート4Aを用いることにより、粘着フィルム12Aの第1転写シート8Aの転写用の模様等6を自分の好みの位置に確実に転写することができるとともに、転写シート13の転写用の模様等6を自分の好みの転写部位に確実に位置させて転写することができる。

【0016】

図12ないし図14に示す本発明の第3の実施の形態において、前記本発明の第1の実施の形態と主に異なる点は、セロハン、セロハン代替品等のフィルム2に樹脂フィルム製のシート3Bを貼り合せてコピーあるいはプリントシート4Bを形成するコピーあるいはプリントシート形成工程1Bを用いた点で、このようなコピーあるいはプリントシート形成工程1Bで形成したコピーあるいはプリントシート4Bを用いることにより、コピー面膨潤工程9では第1転写シート8B全体を容器9内に収納された水10に漬ける作業で行なってもよい。

【0017】

図15ないし図17に示す本発明の第4の実施の形態において、前記本発明の第1の実施の形態と主に異なる点は、剥離剤20を塗布あるいは付着させたコピーあるいはプリントシート4Cを形成するコピーあるいはプリントシート形成工程1Cと、コピーあるいはプリント工程5後にコピー面を透明あるいは半透明な粘着フィルム12Aの粘着面に粘着させて、コピー面の転写用の模様等6を粘着面に転写して転写シート13Aを作る転写シート作成工程11Bを用いた点で、このような工程を用いた転写方法を行っても前記本発明の第1の実施の形態と同様な作用効果が得られるとともに、転写シート13Aを転写部に複数枚重ね合わせてデザインを作成したり、重ね合わせ状態で転写しても下部の転写が上部の転

写部分全体が消えたりするのを確実に防止することができる。

なお、コピーあるいはプリントシート 4 C はコピー用紙や樹脂フィルム製のシートに剥離剤 2 0 をあらかじめ塗布したりスプレー等によって付着固定したもの、薄いシート状に形成した剥離剤シートをコピー用紙や樹脂フィルム製のシートに貼り付けたり、使用時にスプレー等によって塗布したものを用いても良い。

【 0 0 1 8 】

図 1 8 ないし図 2 0 に示す本発明の第 5 の実施の形態において、前記本発明の第 4 の実施の形態と主に異なる点は、剥離剤シート 2 1 をコピーあるいはプリントできるようにシート 3 に貼り合せ、あるいは剥離剤 2 0 を塗布あるいは付着させたコピーあるいはプリントシート 4 C を形成するコピーあるいはプリントシート形成工程 1 C と、このコピーあるいはプリントシート形成工程 1 C で形成されたコピーあるいはプリントシート 4 C を用いて転写用の模様等を剥離剤シート 2 1 あるいは剥離剤塗布あるいは付着面にコピーあるいはプリントして転写シート 1 3 B を形成するコピーあるいはプリント工程 5 と、このコピーあるいはプリント工程 5 後に転写シート 1 3 B のコピー面あるいは該コピー面を転写する転写部に透明あるいは半透明な粘着剤や接着剤 2 2 あるいはホットメルト樹脂 2 3 で転写部に貼り付けあるいはアイロン等の熱を加えて転写する転写工程 1 4 A とを用いた点で、このような工程を用いた転写方法を行っても前記本発明の第 4 の実施の形態と同様な作用効果が得られるとともに、転写シート 1 3 B の製造が容易で、どんな曲面の部位にでも容易に転写することができる。

なお、プリントシート 4 C への転写用の模様等のプリントは従来から一般に行われている凸版印刷、スクリーン印刷等の印刷方法によって行っても良い。

【 0 0 1 9 】

【発明の効果】

以上の説明から明らかなように、本発明にあっては次に列挙する効果が得られる。

【 0 0 2 0 】

(1) 膨潤するセロハン、セロハン代替品等のフィルムに、樹脂トナーを用いたコピーあるいはプリントできるようにシートを貼り合せ、コピーあるいはプリン

トシートを形成するコピーあるいはプリントシート形成工程と、このコピーあるいはプリントシート形成工程で形成されたコピーあるいはプリントシートを用いて転写用の模様等をフィルム面に樹脂トナーを用いたコピーあるいはプリントして第1転写シートを作成するコピーあるいはプリント工程と、このコピーあるいはプリント工程後に、第1転写シートのコピー面を膨潤させるコピー面膨潤工程と、このコピー面膨潤工程の前後にコピー面を透明あるいは半透明な粘着フィルムの粘着面に粘着させて、コピー面の転写用の模様等を粘着面に転写して転写シートを作る転写シート作成工程と、この転写シート作成工程で作成された転写シートを転写部に貼り付けあるいはアイロン等の熱を加えて転写する転写工程とからなるので、第1転写シートのコピー面を膨潤させて粘着フィルムの粘着面に転写用の模様等を転写することにより、確実にコピーあるいはプリントした転写用の模様等を粘着フィルムに転写することができる。

したがって、高品質の転写シートを作成することができ、きれいな転写を行なうことができる。

【0021】

(2) 前記(1)によって、樹脂トナーを用いたコピーあるいはプリントを用いるので、誰でもが容易に自分が転写したい模様等を転写シートに作成することができ、転写を楽しむことができる。

【0022】

(3) 前記(1)によって、転写される転写用の模様等は、樹脂トナーであるため、転写されるものがどんな材質のものであっても、容易に転写することができるとともに、転写は樹脂トナーの転写用の模様等だけであるため、重ね合わせの転写を行っても従来のように下部の転写用の模様等が消えたりするのを確実に防止することができる。

したがって、重ね合わせの転写が可能となり、従来不可能とされていた、複数枚の転写紙を用いて構成したデザインを施した転写を行うことができる。

【0023】

(4) 請求項2、3、4、5、6、7も前記(1)～(3)と同様な効果が得られる。

【図面の簡単な説明】

- 【図 1】 本発明の第 1 の実施の形態の工程図。
- 【図 2】 コピーあるいはプリントシート形成工程の説明図。
- 【図 3】 本発明の第 1 の実施の形態のコピーあるいはプリント工程の説明図。
- 【図 4】 本発明の第 1 の実施の形態のコピー面膨潤工程の説明図。
- 【図 5】 本発明の第 1 の実施の形態の転写シート作成工程の説明図。
- 【図 6】 本発明の第 1 の実施の形態の転写工程の説明図。
- 【図 7】 本発明の第 1 の実施の形態の異なる転写工程の説明図。
- 【図 8】 本発明の第 1 の実施の形態の異なる転写工程の説明図。
- 【図 9】 本発明の第 2 の実施の形態の工程図。
- 【図 1 0】 コピーあるいはプリントシート形成工程の説明図。
- 【図 1 1】 本発明の第 2 の実施の形態の転写シート作成工程の説明図。
- 【図 1 2】 本発明の第 3 の実施の形態の工程図。
- 【図 1 3】 コピーあるいはプリントシート形成工程の説明図。
- 【図 1 4】 本発明の第 3 の実施の形態のコピー面膨潤工程の説明図。
- 【図 1 5】 本発明の第 4 の実施の形態の工程図。
- 【図 1 6】 コピーあるいはプリントシート形成工程の説明図。
- 【図 1 7】 本発明の第 4 の実施の形態の転写シート作成工程の説明図。
- 【図 1 8】 本発明の第 5 の実施の形態の工程図。
- 【図 1 9】 コピーあるいはプリントシート形成工程の説明図。
- 【図 2 0】 本発明の第 5 の実施の形態の転写工程の説明図。

【符号の説明】

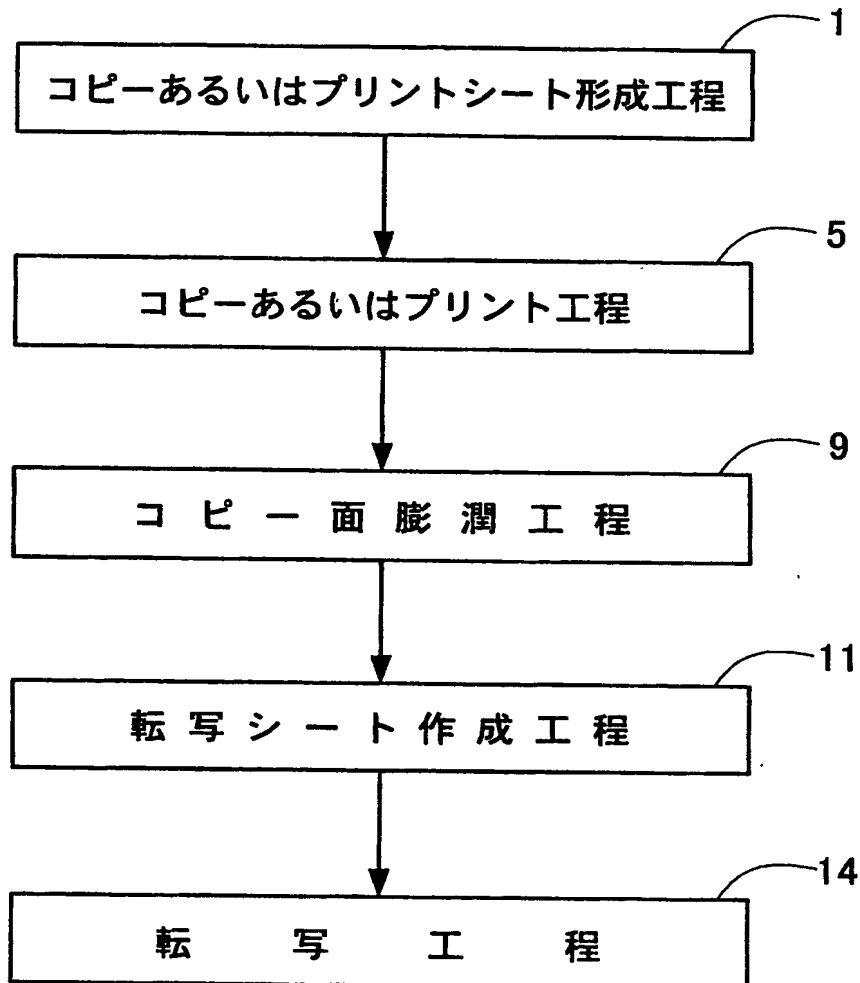
- 1、1 A、1 B、1 C：コピーあるいはプリントシート形成工程、
- 2：フィルム、
- 3、3 A、3 B：シート、
- 4、4 A、4 B、4 C：コピーあるいはプリントシート、
- 5：コピーあるいはプリント工程、
- 6：転写用の模様等、
- 7：カラーコピーやカラープリンター、

- 8、8A、8B：第1転写シート、
8a：コピー面、 9：コピー面膨潤工程、
10：水、
11、11A、11B：転写シート作成工程、
12、12A：粘着フィルム、
12a：粘着面、 13、13A、13B：転写シート、
14、14A：転写工程、15：転写したいもの、
16：転写部、 17：アイロン、
18：パウダー、 19：容器、
20：剥離剤、 21：剥離剤シート、
22：粘着剤や接着剤、 23：ホットメルト樹脂。

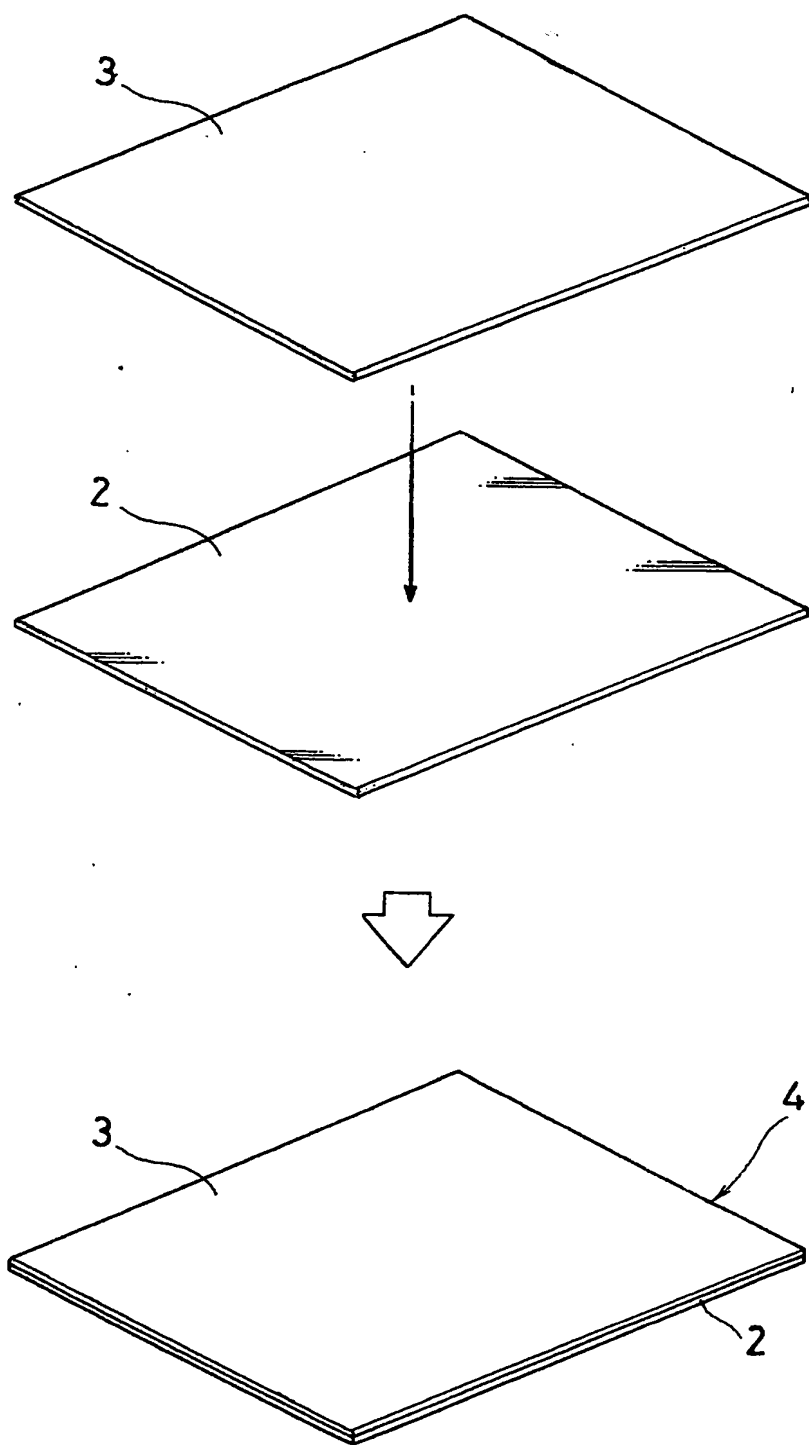
【書類名】

図面

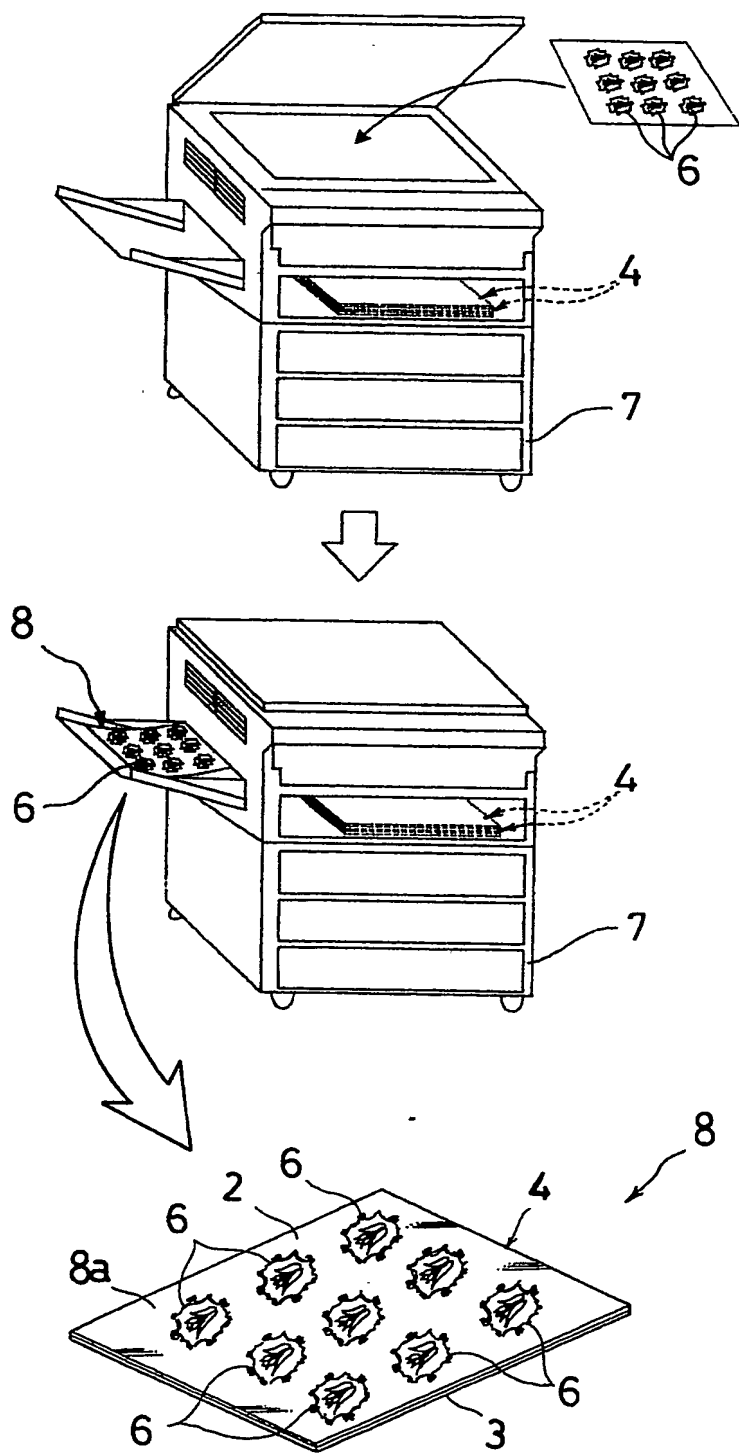
【図1】



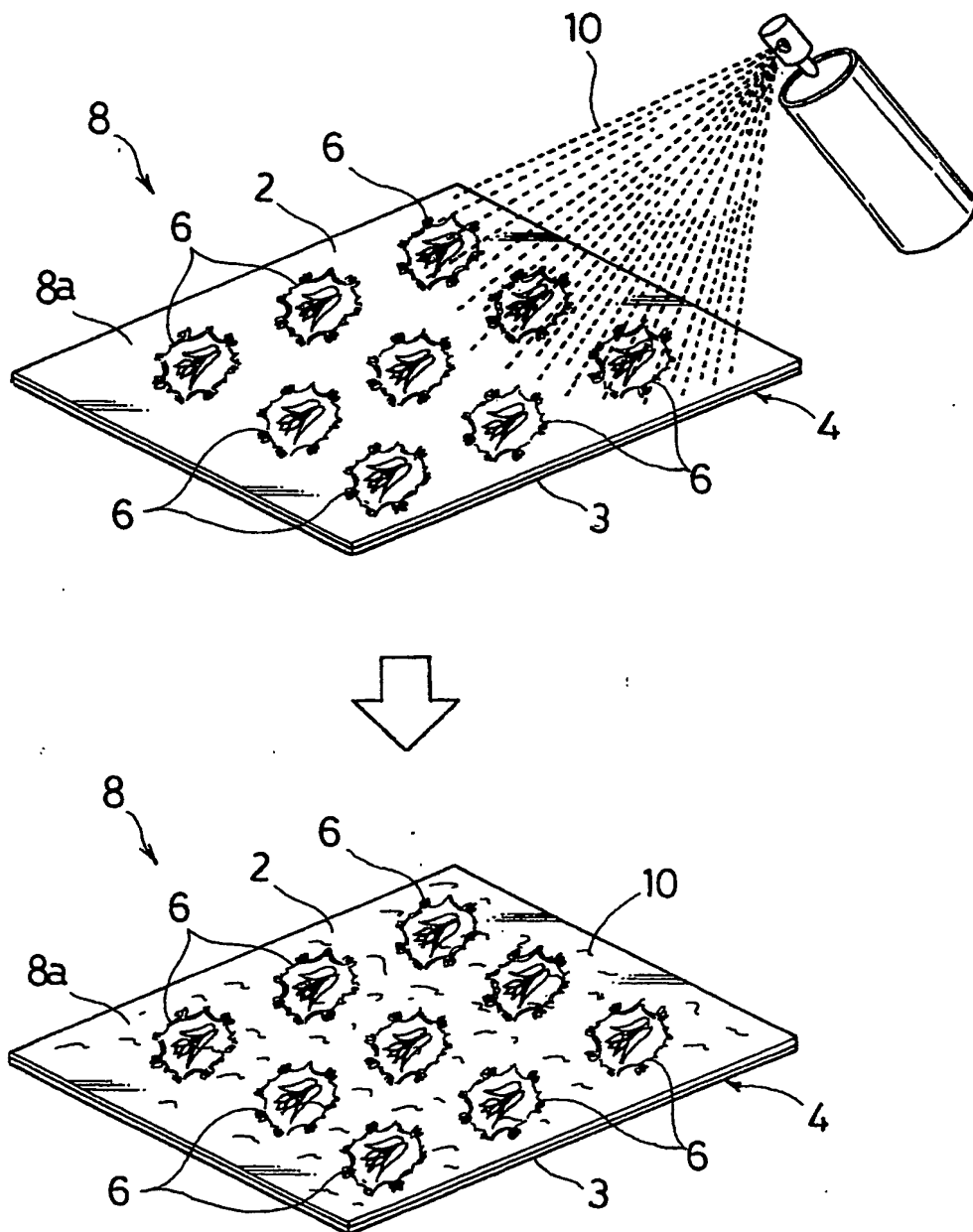
【図 2】



【図3】

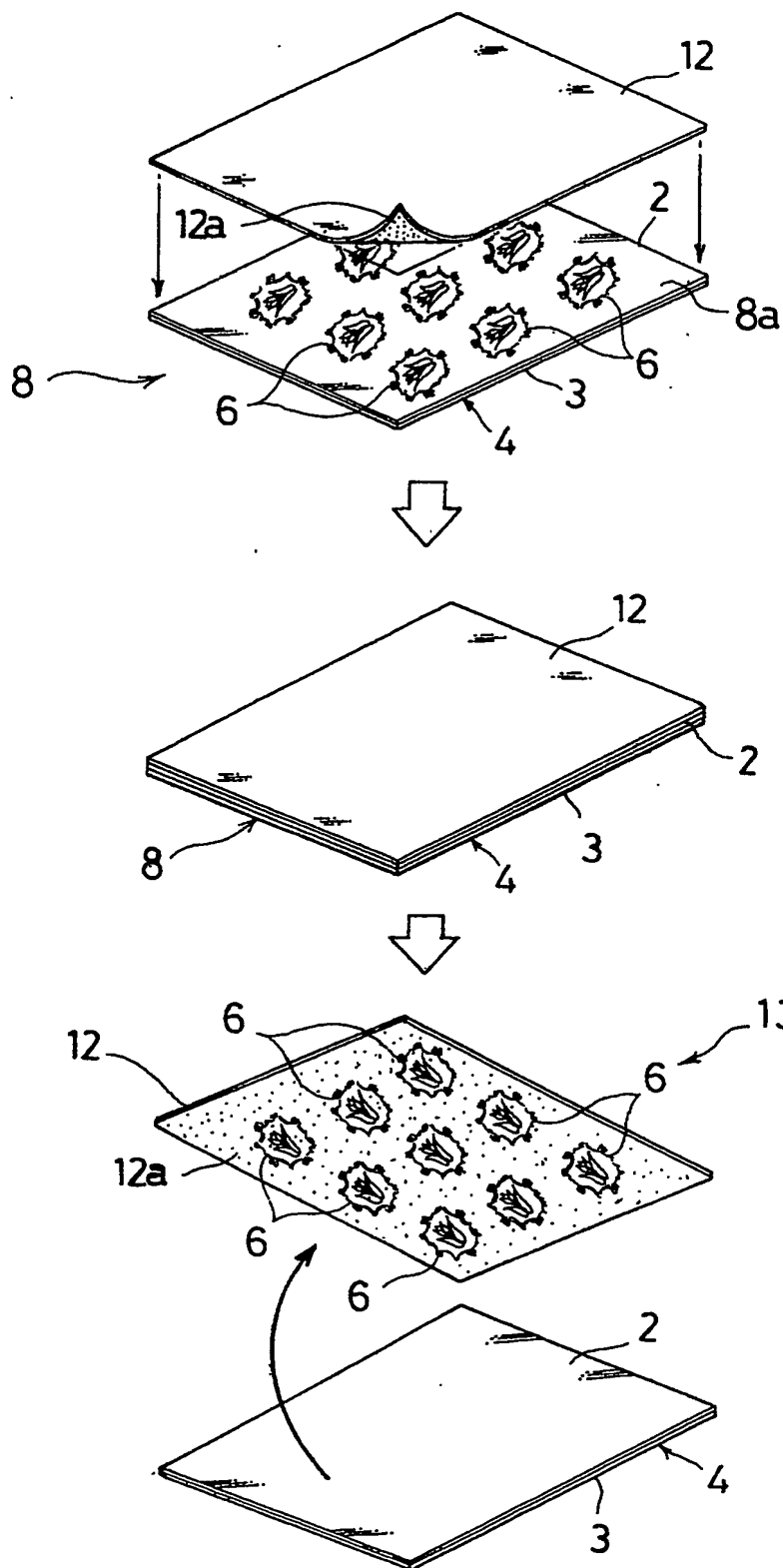


【図 4】



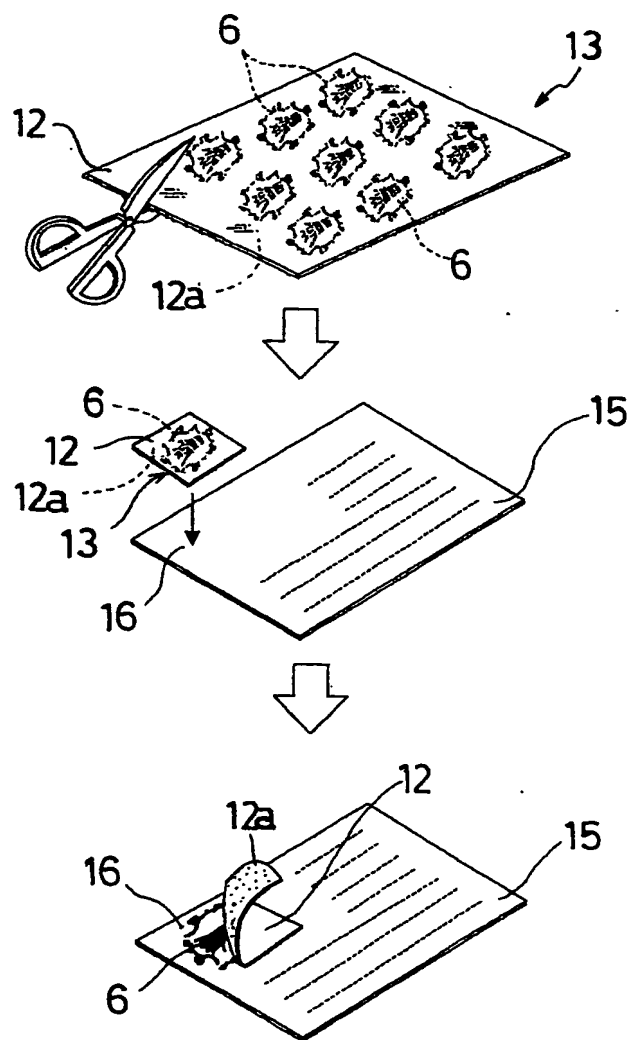
BEST AVAILABLE COPY

【図 5】



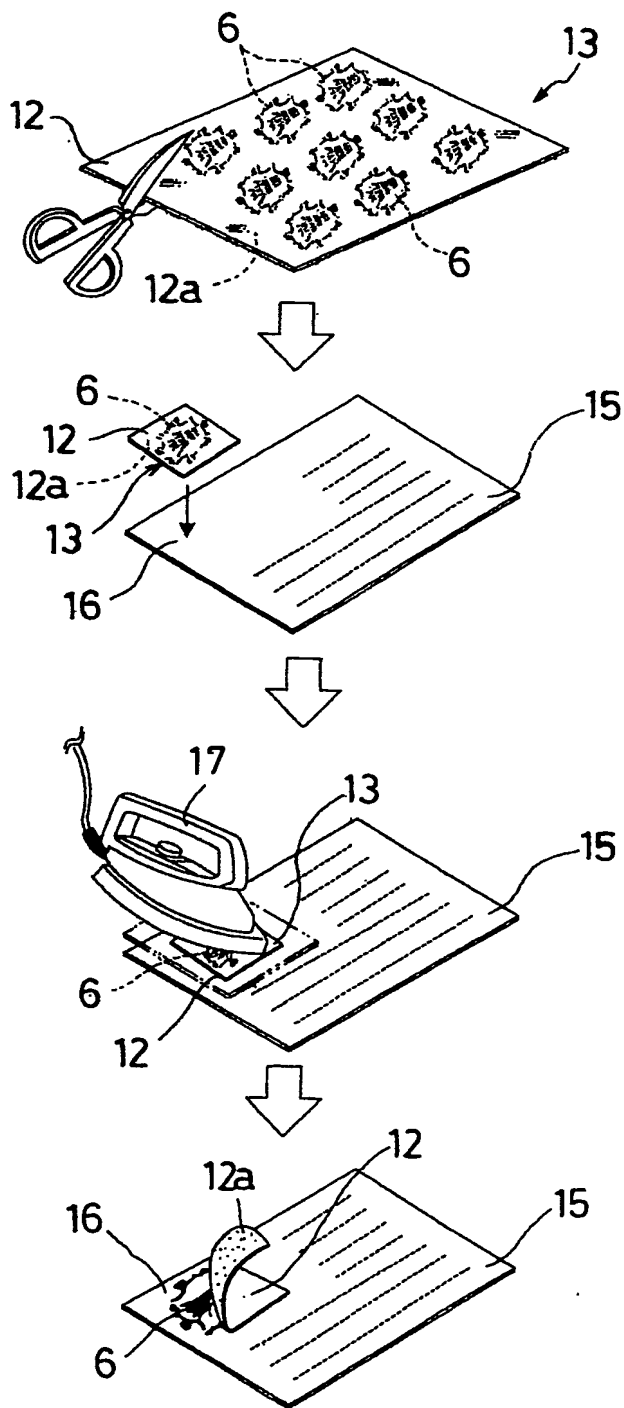
BEST AVAILABLE COPY

【図 6】



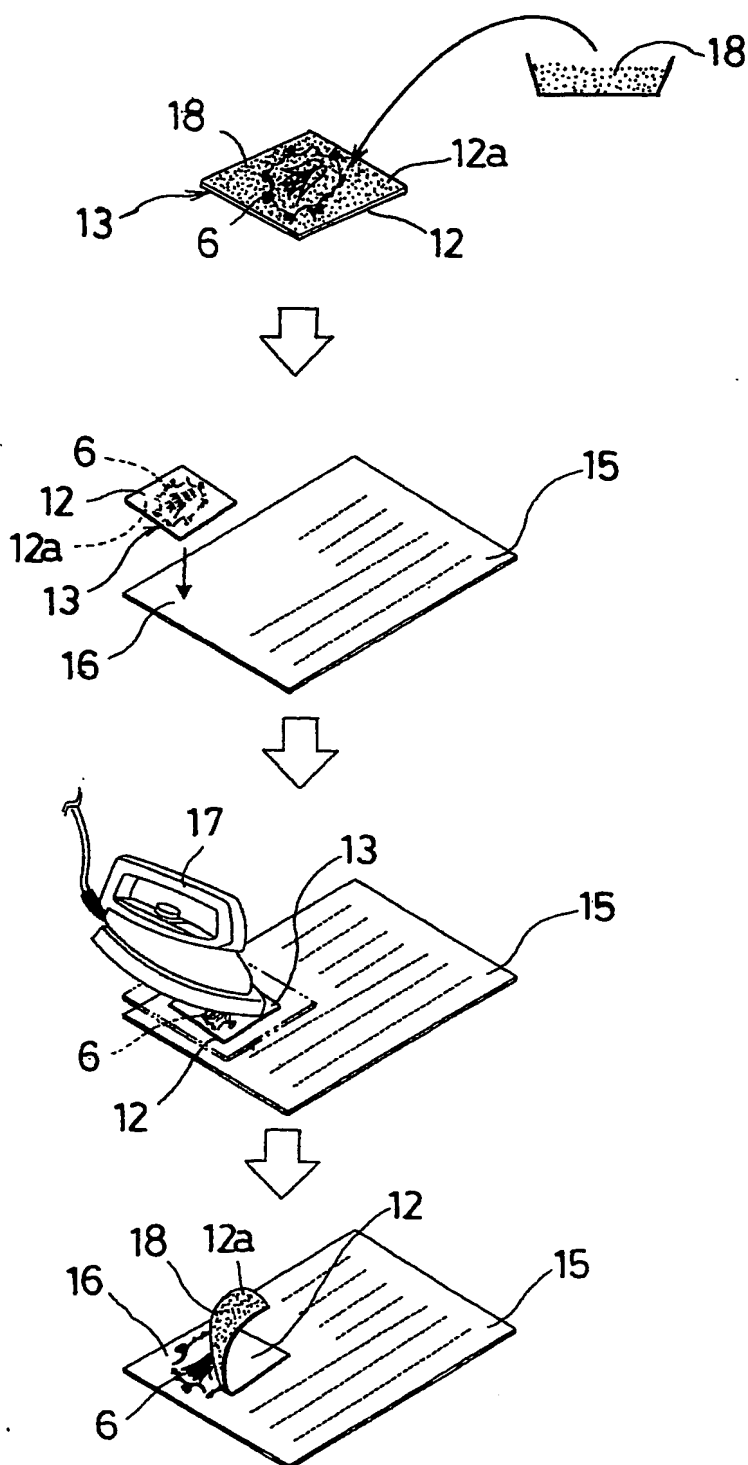
BEST AVAILABLE COPY

【図 7】



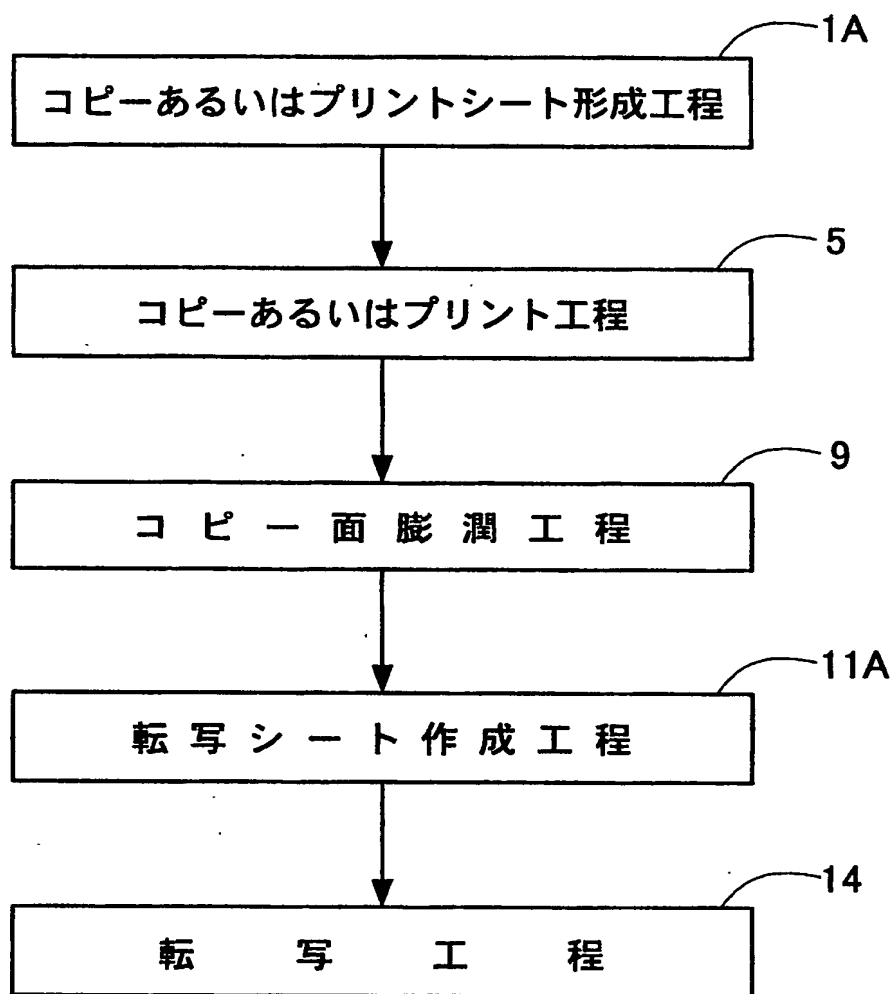
BEST AVAILABLE COPY

【図 8】

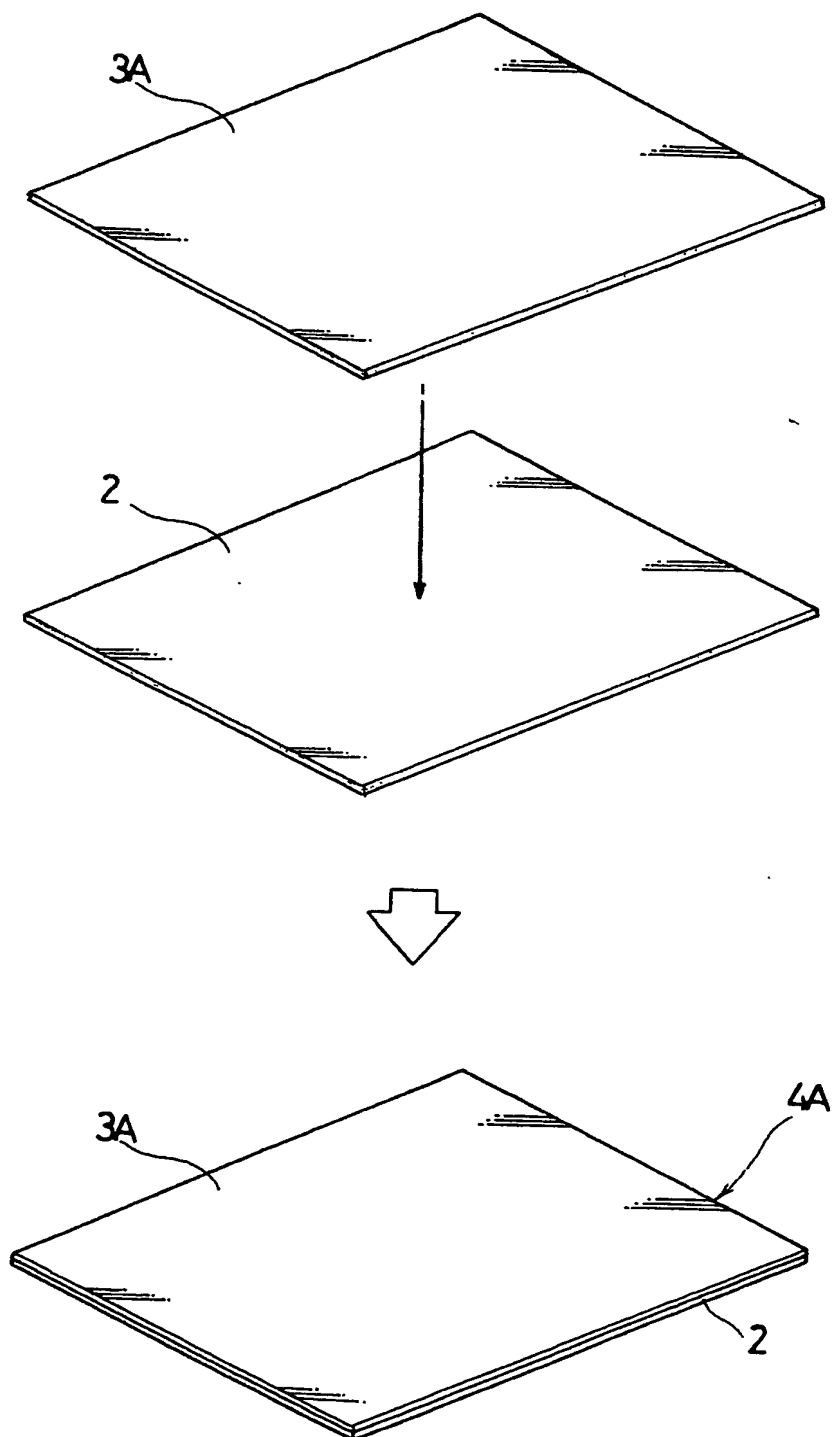


BEST AVAILABLE COPY

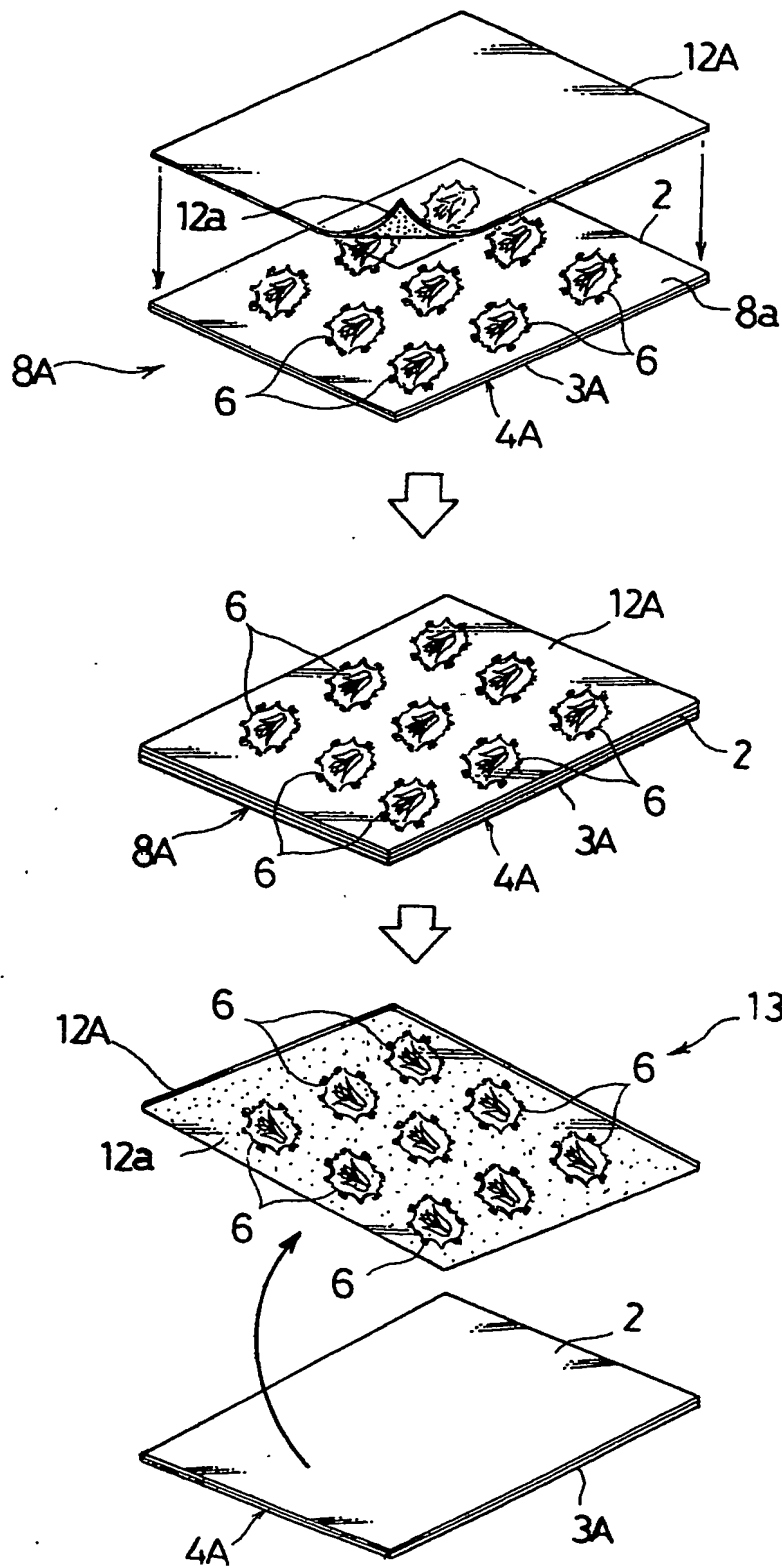
【図9】



【図10】

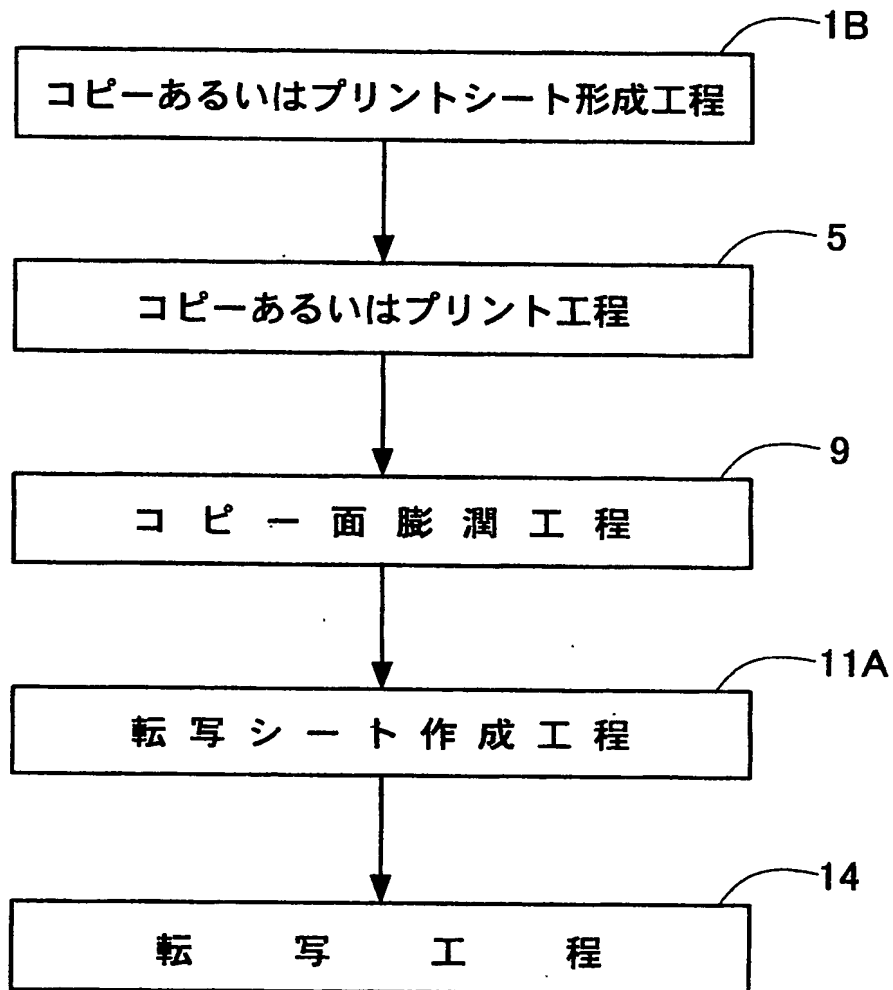


【図 1 1】

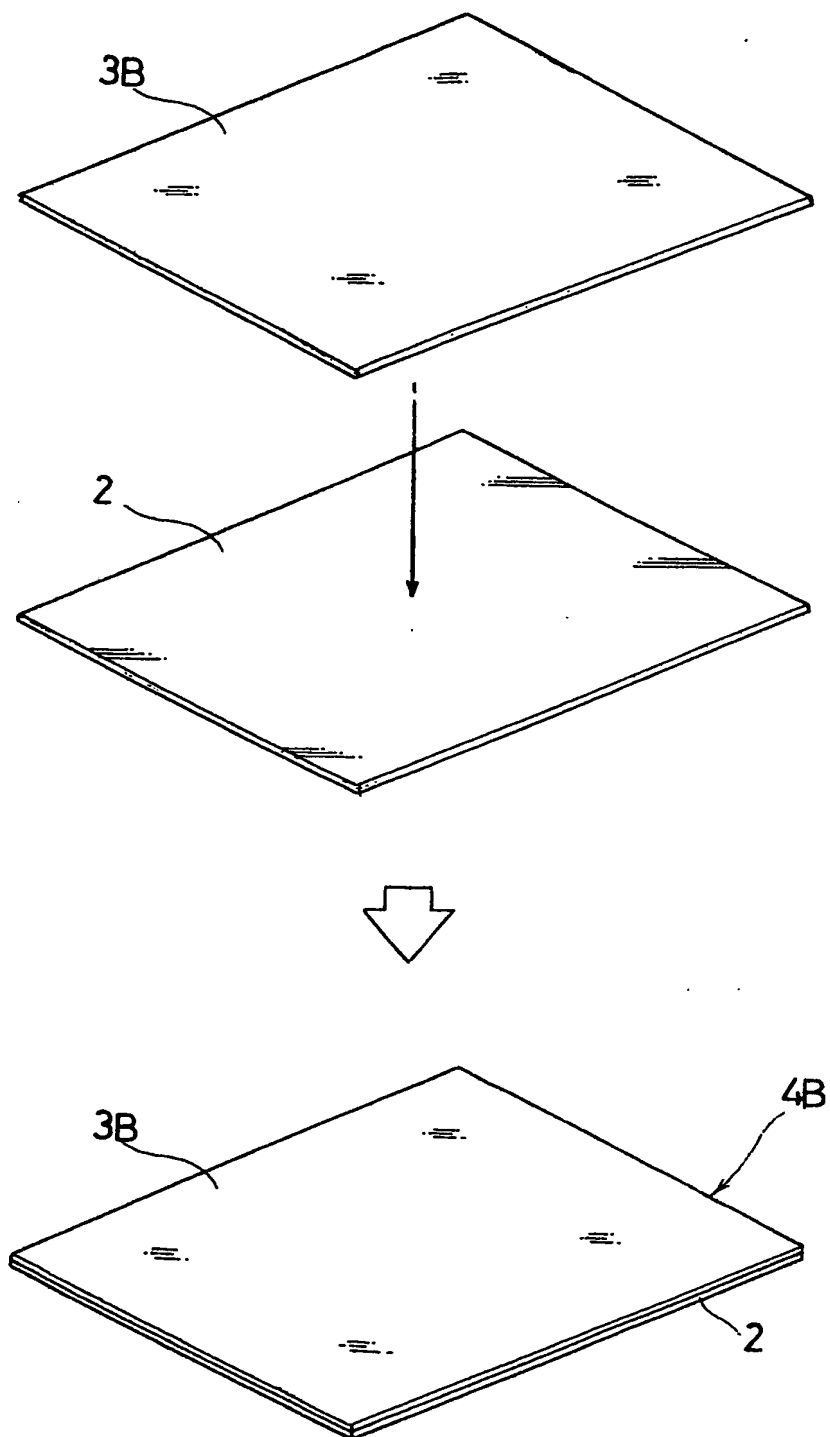


BEST AVAILABLE COPY

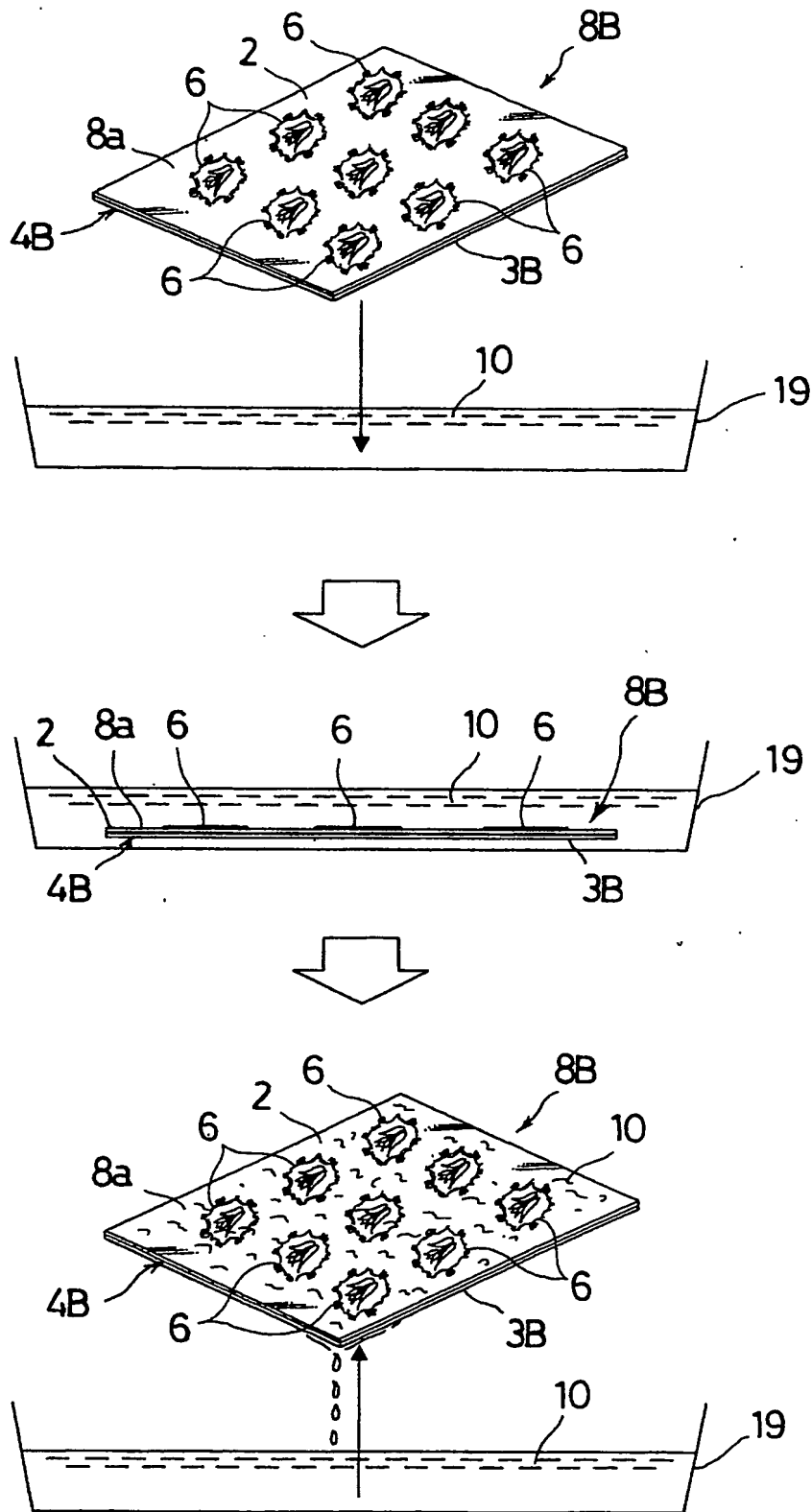
【図 12】



【図 13】

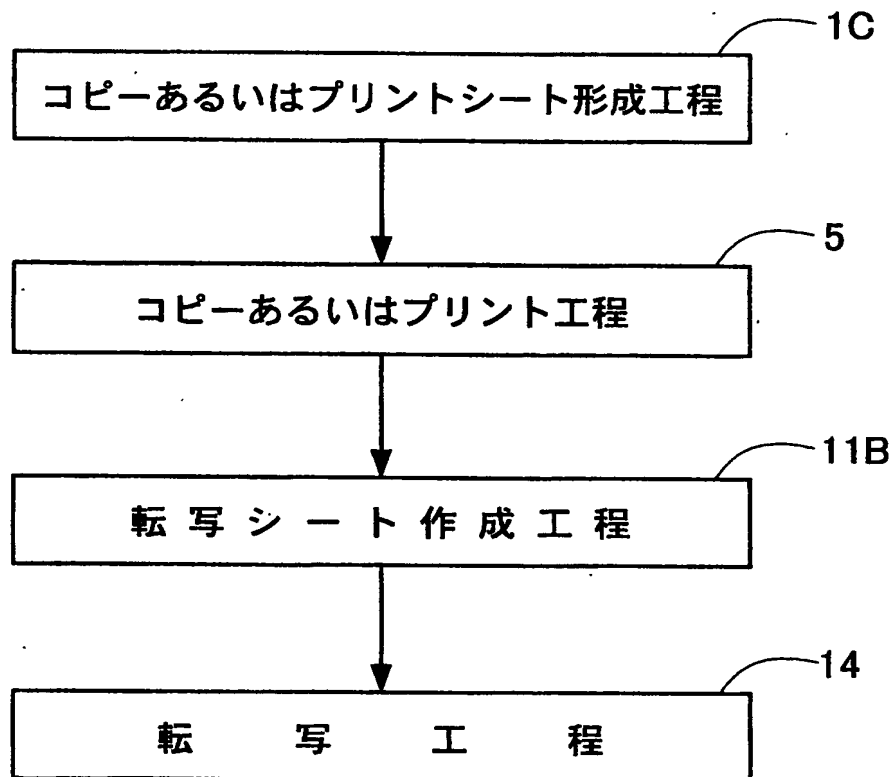


【図 14】

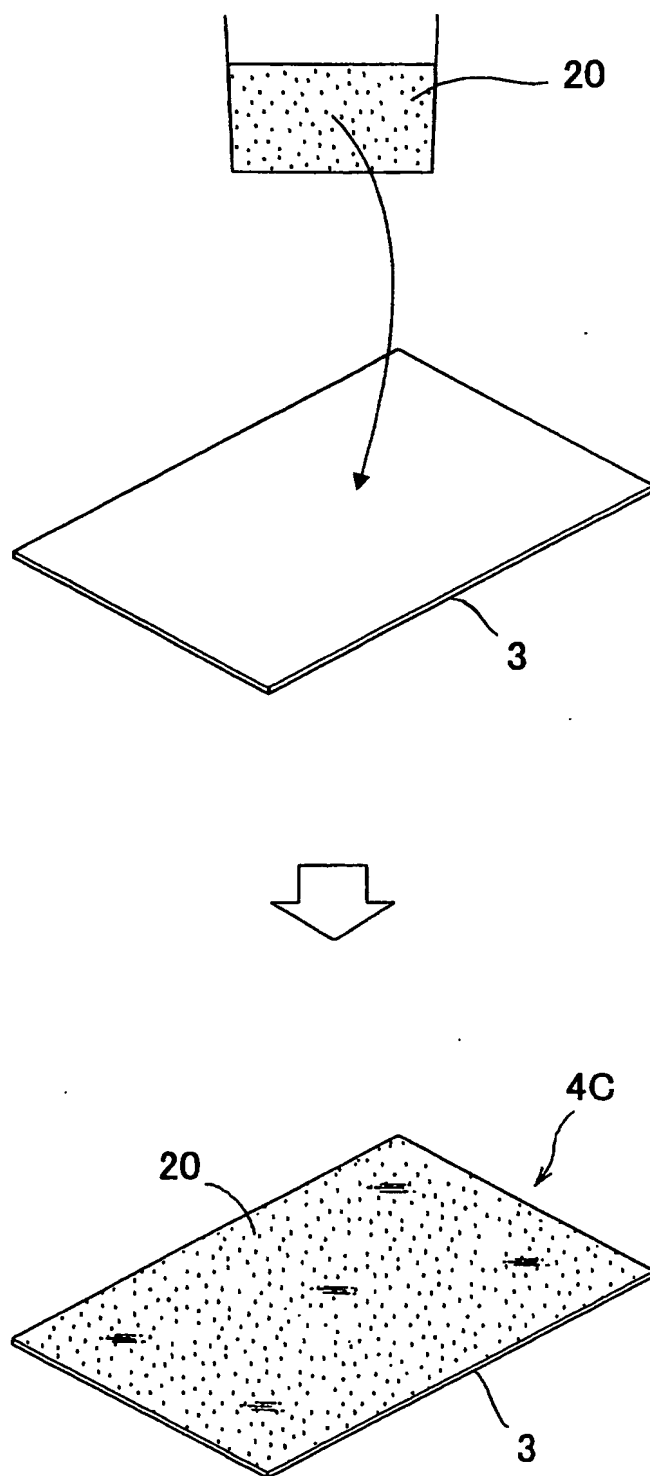


BEST AVAILABLE COPY

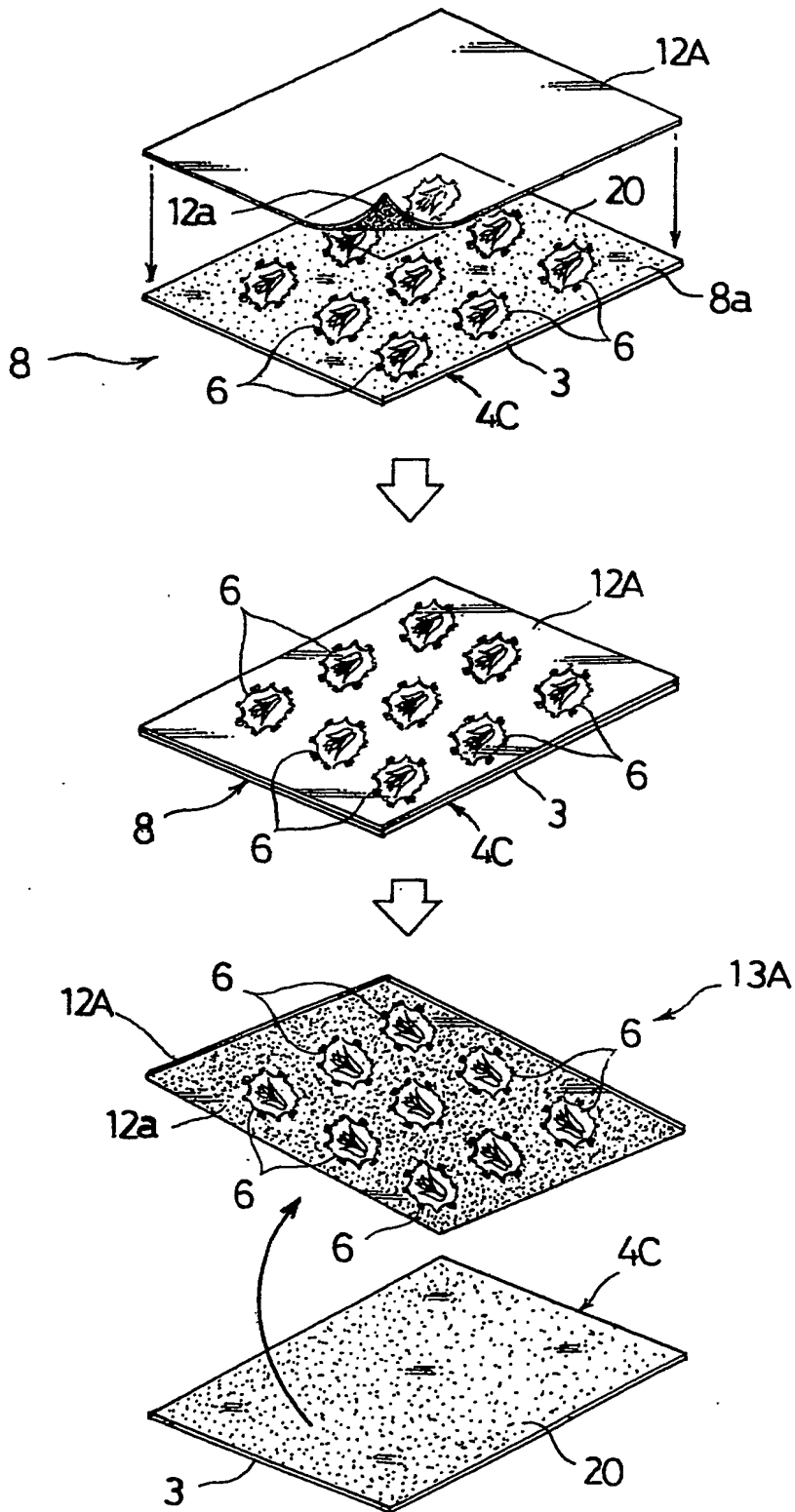
【図15】



【図 1 6】

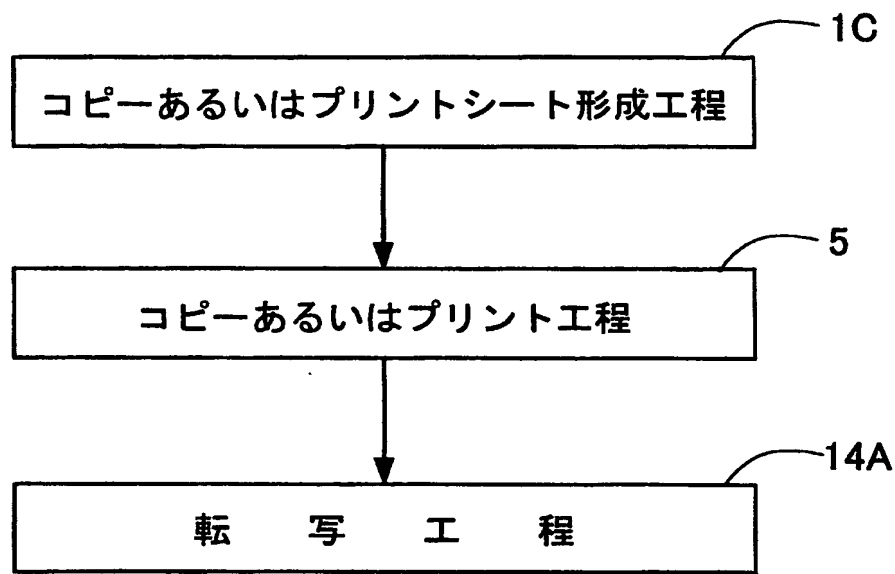


【図 17】

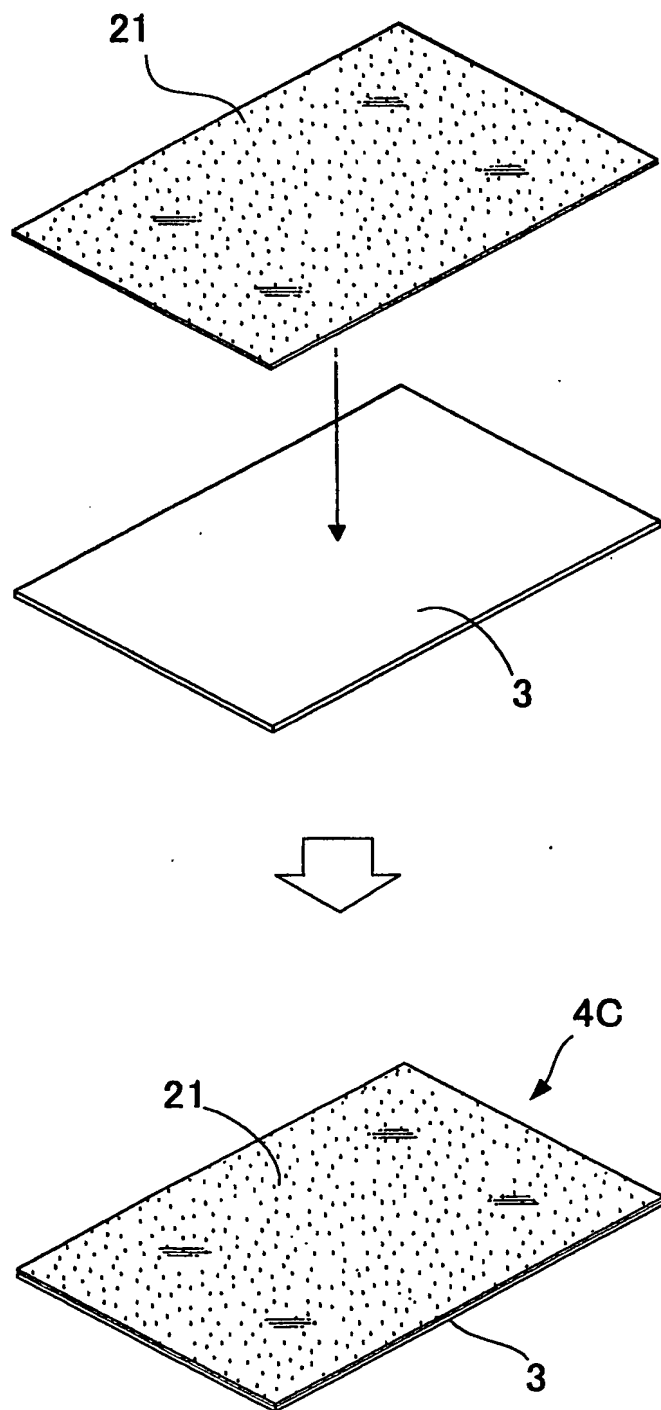


BEST AVAILABLE COPY

【図18】

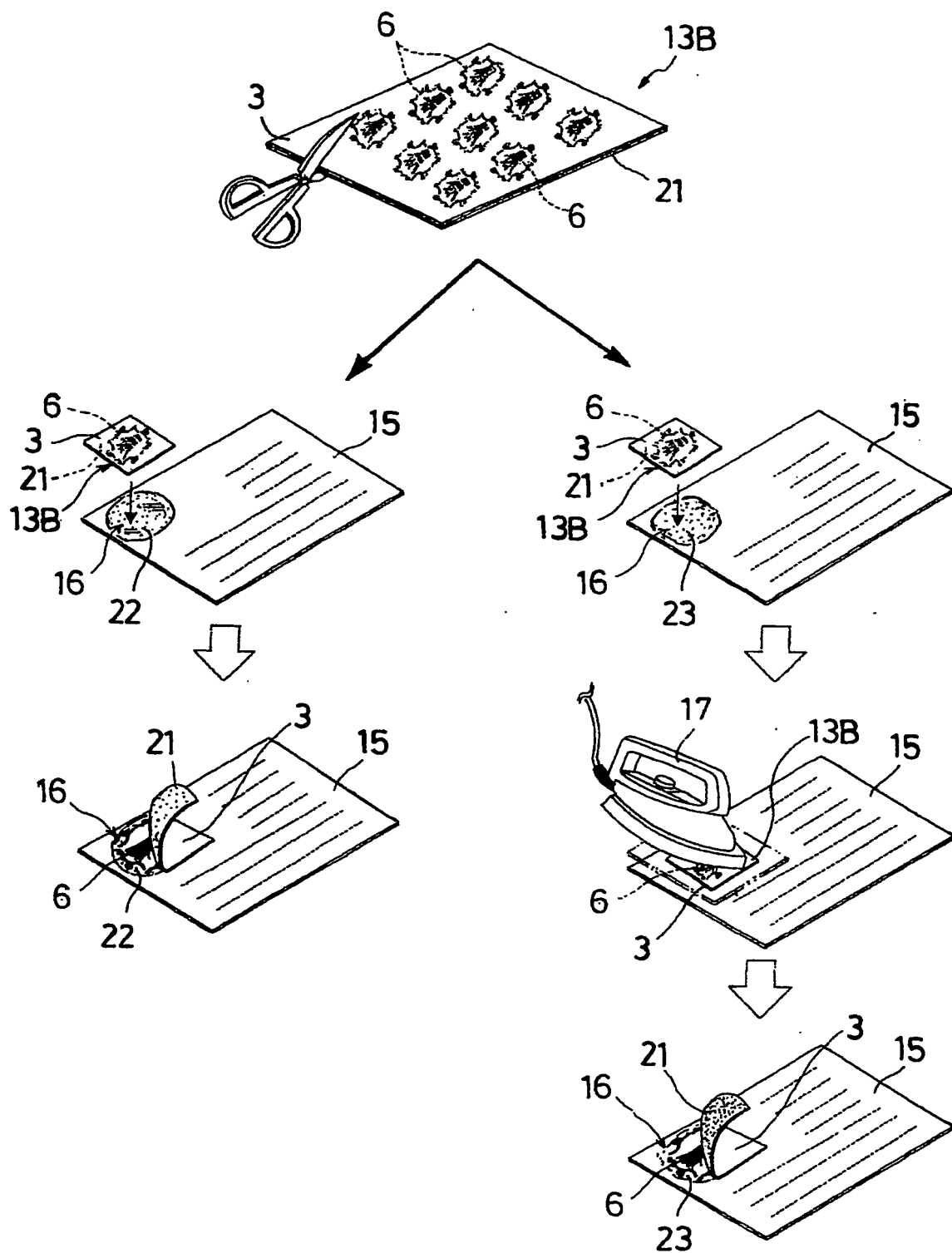


【図19】



BEST AVAILABLE COPY

【図 20】



BEST AVAILABLE COPY

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 本発明は誰でもが気軽に樹脂トナーを用いたカラーコピー機やカラープリンター等を用いて、自分の好みの転写模様等がコピーやプリントされた転写シートを作成し、どんな材質のものにでも容易に転写することができる転写方法および転写シートを得るにある。

【解決手段】 膨潤するセロハン等のフィルムに樹脂トナーを用いたコピーあるいはプリントできるようにシートを貼り合せるコピーあるいはプリントシート形成工程と、このコピーあるいはプリントシートを用いて転写用の模様等をフィルム面に樹脂トナーを用いたコピーあるいはプリントして第1転写シートを作成するコピーあるいはプリント工程と、第1転写シートのコピー面を膨潤させるコピー面膨潤工程と、コピー面を透明な粘着フィルムの粘着面に粘着させて転写用の模様等を粘着面に転写して転写シートを作る転写シート作成工程と、この転写シート作成工程で作成された転写シートを転写部に貼り付け、アイロン等の熱を加えて転写する転写工程とで転写方法を構成している。

【選択図】 図1

認定・付加情報

特許出願の番号	特願2002-102529
受付番号	50200488838
書類名	特許願
担当官	金井 邦仁 3072
作成日	平成14年 6月 6日

<認定情報・付加情報>

【提出日】	平成14年 4月 4日
-------	-------------

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [502088331]

1. 変更年月日	2002年 3月12日
[変更理由]	新規登録
住 所	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台76-6
氏 名	杉野 淳子